

振興途上の 小名濱町長の立場

振興途上の小名濱は地の利つても、町の爲めに投出し
と人の和に則し、スラ／＼と町振興上に裨益せし人誰
と進展の一途を辿りつゝあかある、如何に私産があつ
る如何に地の利が優秀であつても貧富等差制に一般でも
つても人の和即ち指導的人上れば目的の色を變へて講
物が欠除して居るは今日の時世に小野町長は率先して
如き他に誇るべき地位を私財を投出して町振興の爲
獲たかどうか、愛迄胸に手ぬには盡力する、之大にて
を當て考慮した時、初めにも吾人町民としては感謝す
小野町長の偉大であり本町にべきに、近來稍々ともす
の爲めに盡瘁された點はあはば町長を陥れるが如き言
り／＼と吾人町長の感謝的助するものあるは遺憾至極
意識となつて蘇いてくるを、小野町長を陥れる
如何ともすることが出来、事は本町を陥れると同じ結
果になる事を憂るものであ
近來の一例に見るも商港が
當初の計畫より縮少さる、筆者は常に斯く考へるもの
時に當り町長の飛躍振りはである、小名濱町としては
どうか炭礦を説いて莫大な現町長の如き手腕力量あり
る寄附を納得せしめ當道者才氣喚發に加ふる上司當道
方面の猛運動を試み其實果者に知己を有する町長を周
を得た事は吾人の目前に彷彿より盛立て益々活躍の後
拂たるものがある町長の此援をなし本町の爲めに働か
の一事が萬事なのである、せしめる事が賢明なる方法
翻つて何人も町長たる以上ではないか？
勿論粉骨の努力は拂ふであ本町民として町振興に異存
らう然し實力に於て小野町のない限り發展上に最も賢
長に匹敵する實果は誰に依力ある人材を周囲が成立を
て出来るか、縣當局の信用と云ふ事は最も大切なる
内閣方面の外交的手腕は誰が持つてなければならぬ少
が何と言ふても其右に出づの私的感情に傾れ本町の生
る人がないと言ふ、何んだ大人物を傷けるが如き
人が過當と誹る理由あるか言動は本町を自傷するべき
小野町長は目的貫徹の爲め切言するものである。
には私財を惜まず投出す、切言するものである。
小名濱に私有財産が山程あ

祝日刊發行

- 山野邊藥局 山野邊 東次郎 平町五丁目
- 高久病院 高久 忠 平町四丁目 電話五三番
- 醫學士 石山 謙郎 平町
- 磐城共濟病院 醫學博士 石山 謙郎 平町
- 石城郡内各學校校長會 有限責任 平 庶民 金庫 信用組合
- 片倉磐城製絲株式會社
- 一德合資會社 平町南十九 電話五七八番
- 磐城女子洋裁專門學校 平町三丁目二番地
- 平藝妓屋組合
- 平料理屋組合
- 湯本町長 石川 德壽
- 湯本信用無盡株式會社
- 湯本 湯本旅館 組合
- 湯本 杉山今朝吉 內郷村
- 湯本二業組合

親切 KS 第一

船用電氣
各種蓄電池
各種修理
各種電球
各種電機

磐城小名濱町
スマヤ電氣部
ケーエス商會
店主 小濱敬太郎
電話一五九

外科專門
レントゲン科

上田科醫院
病室の設備入院應需
平町南町
電話一二九番

淋病ノ靈藥
サコメ球

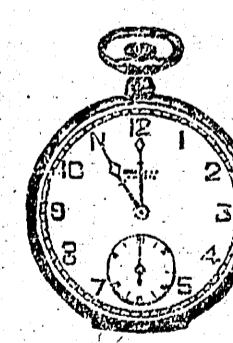
發賣元 開陽堂藥舖
藥劑師 松崎 勤
小名濱銀座街

内科、小兒科
婦人科、花柳病科

久保田醫院
小名濱町
電話二二番

各國時計各種
指輪、眼鏡、密
音器、ラヂオ
附屬品、一式
修繕、正、迅

小名濱町中島通り
内山時計店
電話四十九番



良品賣に勝る商略なし
磐城セメント特約代理店

釜屋商店
東京磐城貯金口座一〇九五六
電話九番・九九番
磐城平町五丁目

▼眼科一般

小名濱眼科醫院
小名濱町

クスリと家庭醫療の
御相談は親切の店

白石藥舖
小名濱町中島通り
電話三三番